

ご挨拶



住民の皆様、あけましておめでとうございます。

今年こそ心機一転した「昇竜の年に」と期待をして迎えた正月早々に、なんと北陸能登半島地方が大地震災害に見舞われて驚きの続く年の様相をみせてきています。災害地の皆さんの一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます

と共に、私たちも来るべき南海大地震へのさらなる備えに心を引き締め合いましょう。

さて鴨田では、今年地元の鴨田小学校が創立150周年を迎えます。明治7年（1874年）に当時は鴨部村・神田村

にそれぞれ小学校が創設されたようで、その後両村の合併で鴨田村立鴨田小となり、さらに高知市との合併を経て今日の高知市立鴨田小学校に至っています。まだご記憶の方が多いと思いますが、昭和49年（1974年）には創立100周年記念式典等が盛大に挙行されています。当時の実行委員会は私たちの大先輩である中島陸馬様が会長・渋川正雄様が委員長で校長先生は出来干城先生などでした。

この度の創立150周年記念実行委員会の会長として、はからずも私がお指名されて只今はドキマキしているところでございますが、この節目の年を多くの皆さまのご協力とご支援を賜り成功させるべく勤めたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

鴨田小学校区地域内連携協議会
会長 岡田 達明

第20回

鏡川緑地公園イベント



仲春の候、みなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。この度は鏡川緑地公園イベントに対し、ご支援並びにご協力を頂き、誠にありがとうございました。無事に、令和5年11月3日（金）・4日（土）の二日間において、「第20回鏡川緑地公園イベント」が盛大に開催することができました。この場をおかりして実行委員一同、心より感謝申し上げます。

今回のイベントのメインテーマを『地域での世代を超えた交流（三世代交流）』そしてサブタイトルを『見て聴く、食べて感じる、皆と触れ合う、楽しいイベント』を掲げ取り組み、メインテーマとサブタイトル通りの楽しいイベント、並びに、より地域の絆が深まったイベントになったのではないかと考えております。

今後、私たちにとって身近な河川である鏡川環境保全を考え、子どもからお年寄りまで楽しみながら地域の世代間交流を図ることを目的に、地域に根づくイベントにしていきたいと思いますので、引き続きのご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、実行委員会一同心から感謝を申し上げますと共に、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



● 鴨田地域包括支援センター ●

鴨田地域包括支援センターは地域の高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように介護・医療・福祉様々な支援の相談に乗る高知市からの委託機関です。どのような相談内容でもまずはご相談して頂けたら、関係機関や相談窓口にお繋ぎする事で困りごとや不安を解消していけるように取り組んでいきます。また地域住民主体の様々な団体や町内会・児童民生委員ともネットワークを構築して、催し物や活動にも参加しています。いつでも、どのタイミングでもお気軽にご相談してください。

また4月からは生活支援コーディネーターとケアマネージャーも仲間入りする予定です。地域の皆様にご挨拶する機会もあると思いますのでよろしくお願い致します。



相談
窓口

高知市鴨田地域包括支援センター（神田・鴨部担当）
高知市鴨部2丁目20番5号（土佐道路沿い）かもさぼ内
TEL 088-802-8668

まずご相談ください。
一緒に考えて
いきましょう!!



学校からのお知らせ



学校教育目標「さてよかった!! みんなの未来をひらく 西部中学校」

学校便り「われらの西部」

1年生自転車安全教室

11月に1年生を対象に自転車安全教室を行いました。県警察本部や県外からスタントマンに来ていただき、模擬交通事故の実演を間近で見学しました。雨天のため、運動場での自動車の実演は中止となりましたが、体育館で自転車による様々なケースでの事故の実演が行われました。危険予測の大切さ、交通社会の一員として周りへの気づかいや思いやりの大切さを学ぶことができました。



よりよい授業をつくるために

～授業改善・生徒が学び合う授業づくり～

西部中学校では「授業が変わる、授業で変える～認め合い、支え合い、学び合う授業でつくる笑顔と活気あふれる学校～」を研究主題に、授業の質を高めるための研究授業を一年を通して実施しています。1月は国語、理科、体育の研究授業を実施しました。生徒同士が関わり合っ、学び合える授業づくりができるよう、学校全体で授業改善に努めています。



鴨田小学校

学校運営協議会の取組 ～地域とともにある学校づくりをめざして～

この取組は、地域学校協働活動として、学校と地域が連携し、地域全体で子ども達の成長を支え、地域活性化につなげる活動です。本年度も、推進委員の方々に、学校・学年行事や学習活動等にご支援・ご協力をいただいています。関わり合いながら、学びを深める学習活動を支えていただいています。



学校の様子:愛校作業

2024年1月20日(土)には、たくさんの保護者の方々に、約1時間、エアコンのフィルター、扇風機、高いところの窓ふき、トイレの換気扇等、日頃できないところを掃除していただきました。子ども達も大活躍でした。きれいな環境で、学習できるようになりました。



学校の様子: 6年生学習発表会



参観日には、修学旅行で学んだ内容をさらに広げたり、深めたりして、学習発表会を行いました。戦争について、平和について、国際理解について等、自分の考えも合わせて発表しました。



学校の様子
朝のあいさつ運動

鴨田連合防災会 避難所開設訓練について

南海トラフ地震が起こると、建物被害やライフラインの切断によって多くの避難者が発生することが想定されています。昨年11月25日、高知国際中・高体育館で避難所の開設訓練を行いました。

訓練には、周辺の住民ら100名を超える人が参加。まず地震の際の安全確保行動として、「姿勢を低く、頭を守り、動かない」(最近はカエルポーズを推奨。)訓練を実施。

その後、避難所開設に向け、建物の安全確認、トイレの使用禁止、受付の準備、避難スペースの確保など、受け入れ準備に取り組みました。

そして、いよいよ避難者の受入。受付には、多くの方が殺到し本番さながらの大変さを体験したり、避難者を避難スペースに誘導する訓練を実施、防災行政無線での災害対策本部との情報伝達訓練も行いました。また、簡易トイレの組み立ても体験しました。

参加者からは「実際にやってみないと分からないこともあるのでよかった。」「訓練でもテンパってしまう。日頃からの備えが必要」「体育館は思った以上に寒かった。避難の時の準備も大切だと思う」など、様々な意見が出されていました。

車いすや高齢の方の参加もあり、支援を要する方への配慮など、対応しなくてはならないことも考えさせられる、とても良い訓練になりました。

今後も、こうした訓練を通して安全・安心のまちづくりに取り組んでいきます。



鴨田地域担当の地域活動応援隊よりひとこと

地域内連携協議会の会議等への参加を通じて、助言や行政との連絡調整に努めるために、「地域活動応援隊」を各地域内連携協議会に設置しています。

地域活動応援隊
(通称:地援隊)
とは??



子ども家庭支援センター 角原 康夫

「鏡川緑地公園イベント」等も行われており、しっかりした組織作りが出来ていると感じました。また今後は、鴨田小学校創立150周年記念行事を通して地域の歴史に触れ、地域への愛着を育む取組になると思います。



消防局三里出張所 小島 大智

地域活動に熱心な方が多く、地域が主体となっている大きなイベントもありつつ、子ども達からの知恵やパワーを取り込んだ良い活動をされていると思います。



健康増進課 松浦 菜月

住民の方々や関係機関の皆さんが協力し、イベント等を企画、運営している姿を見て、地域の中にもとても素敵な繋がりがあると感じました。地域活動応援隊として、地域へ発信できる情報の準備を行ってまいります。

主な役割

- ・ 行政情報等の提供
- ・ 会議等におけるアドバイス・進行の補助
- ・ 関係機関等への紹介・報告(つなぎ役)

編集後記

鴨田小学校区地域内連携協議会 事務局

令和5年度第2回目の「かもだ連携協議会通信」(第5号)を発刊することとなりました。本年も引き続き地域活動の活性化に向けた広報活動を続けております。1月下旬には、鴨田校区町内会連合会・防災会の広報としてLINEアプリの説明会もあり、みなさんが持っておられるスマートフォンで、地域活動などが即座に分かるようになりました。連携協議会においても、地域のリアルタイムな活動などを情報共有できるよう、みなさんと考えてまいります。